

《 北山山荘のコケ 》

作成：岡山コケの会関西支部

| | | | |
|--|--|---|---|
| <p>1. ウマスギゴケ <i>Polytrichum commune</i> スギゴケ科, 蘚類</p> <p>低地-高山の明るく開けた場所のやや湿った土や湿原に群生。苔庭にもよく使われる。雌雄異株。</p>  | <p>2. コバノチョウテンゴケ <i>Trachycystis microphylla</i> チョウテンゴケ科, 蘚類</p> <p>低地の明るい日陰ができる地面や岩上に群生する。葉は乾くと著しくラセン状に縮れる。苔庭にもよく使われる。雌雄異株。</p>  | <p>3. エゾスナゴケ <i>Racomitrium japonicum</i> ギボウシゴケ科, 蘚類</p> <p>乾燥に強く、開けた砂質土壌や岩上等に大きな群落を作る。葉は乾くと茎に接着し、湿ると瞬時に開く。雌雄異株。</p>  | <p>4. ハイゴケ <i>Hypnum plumaeforme</i> ハイゴケ科, 蘚類</p> <p>日当りのよい土上、岩上や樹の根元等に生育。乾燥に強く、生命力旺盛で、都市部の公園等でも普通に見られる。雌雄異株。</p>  |
| <p>5. フデゴケ <i>Campylopus umbellatus</i> シッポゴケ科, 蘚類</p> <p>低山-亜高山帯の陽当りのよいやや乾いた岩や地上に生育。茎先を分離し、無性的に繁殖する。雌雄異株。</p>  | <p>6. ケヘチマゴケ <i>Pohlia flexuosa</i> ハリガネゴケ科, 蘚類</p> <p>地上、岩上やときに腐木上に生える。細く捻じれた芽状の無性芽を上方の葉腋に沢山つける。雌雄異株。</p>  | <p>7. ヤノウエノアカゴケ <i>Ceratodon purpureus</i> キンシゴケ科, 蘚類</p> <p>和名の由来は茅葺屋根の上に生える赤いコケという意味。陽のよくあたる裸地、コンクリート上に生育。雌雄異株。</p>  | <p>8. コツボゴケ <i>Plagiomnium acutum</i> チョウテンゴケ科, 蘚類</p> <p>1本の植物体に直立茎と匍匐茎を併せ持つのが特徴。低地-山地のやや湿った地上や岩に生える。都市部の庭や公園でも普通に見られる。雌雄異株。</p>  |
| <p>9. ヒジキゴケ <i>Hedwigia ciliata</i> ヒジキゴケ科, 蘚類</p> <p>陽当りのよい乾いた岩上や石垣にやや大きな群落を作る。葉は乾くと茎に接着し、湿ると瞬時に葉が開く。雌雄同株。</p>  | <p>10. ケギボウシゴケ <i>Grimmia pilifera</i> ギボウシゴケ科, 蘚類</p> <p>陽当りのよい乾いた岩上や石垣にやや大きな群落を作る。雌雄異株。</p>  | <p>11. エダツヤゴケ <i>Entodon flavescens</i> ツヤゴケ科, 蘚類</p> <p>山地の樹の根元や岩上に厚みをもって群生する。苔庭にもよく使われる。雌雄異株。</p>  | <p>12. ナメリチョウテンゴケ <i>Mnium lycopodioides</i> チョウテンゴケ科, 蘚類</p> <p>岩上や地上等に緑色で赤みがかかった群落を作る。雌雄異株。</p>  |
| <p>13. ホソバオキナゴケ <i>Leucobryum juniperoides</i> シラガゴケ科, 蘚類</p> <p>山地の針葉樹の根元、腐植土上、岩上等に塊を作る。苔庭によく使われる。雌雄異株。</p>  | <p>14. コゴメゴケ <i>Fabronia matsumurae</i> コゴメゴケ科, 蘚類</p> <p>低山地の樹幹や街路樹に群生。小形で全体が糸くず状。雌雄同株。</p>  | <p>15. ヒロハツヤゴケ <i>Entodon challengerii</i> ツヤゴケ科, 蘚類</p> <p>低地-山地に広く分布し、樹幹、木の根元、岩上等に生育。乾燥や大気汚染にも強く、都市部でも普通に見られる。雌雄同株。</p>  | <p>16. カラヤステゴケ <i>Frullania muscicola</i> ヤステゴケ科, 苔類</p> <p>樹幹や岩上を這い、不規則に羽状に枝分かかれする。全国の低地で普通に見られる。雌雄異株。</p>  |